

●一斉学習 ■同時進行型

実践タイトル 自作PC教材で児童の興味を引き付ける

主に活用したICT機器・教材・コンテンツ等とそのねらい

電子黒板

・英語ノートデジタル版やDVD、自作教材などを電子黒板で見せながらリズムある楽しい活動を行う。

PC教材  
(自作英語クイズ)

・自作の英語クイズで児童の興味・関心を引き付け、意欲的に活動できるようにする。

参考にしてほしいポイント

- ・DVDや英語ノートデジタル版など音と動きがある教材を使い、楽しくリズムのある外国語活動を行う。
- ・自作の英語クイズで児童の興味を引き付ける。
- ・教材提示用ソフトウェアで児童でも簡単にクイズが作成できる。

本時の展開(主な学習活動)

学習の流れ(分)	主な学習活動	ICT機器・教材、コンテンツ等
導入	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVD (写真1)</li> <li>・英語ノートデジタル版 (写真2)</li> </ul>
	6	
展開	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自作PC教材 (英語クイズ) (写真3)</li> </ul>
	22	
	35	
まとめ	35	
	45	



写真1: 英会話のDVDでウォームアップ



写真2: 英語ノートデジタル版のチャンツを使って復習

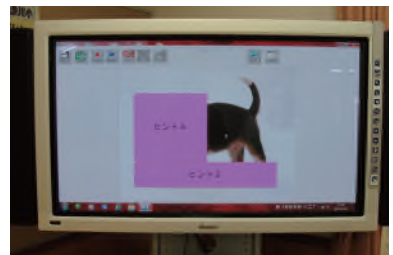


写真3: 自作PC教材「英語クイズ」で活動

ICT活用への児童生徒の反応等

- ・導入のICT利用は、音と映像がリズムよく流れ、児童も進んで活動することができた。
- ・自作の英語クイズも児童の興味を引き、たくさんの児童が挙手するなど、意欲の高まりが見られた。

活用効果

評価の観点

・コミュニケーションへの関心・意欲・態度

具体的変容

・自作PC教材の英語クイズを見せることで、児童が、答えたい、やってみたいと意欲を持って活動する姿が見られた。

実践の手応え

- ・英語クイズに興味を持って取り組み、次には自分でもクイズを作ってみたいと思う児童もいた。
- ・自分で作ったクイズで活動をすれば、さらに意欲の高まりがみられるだろう。